

高等部だより

だいち

+

限りなく広がる大地に
根をはって

2015.9.29(木) 第7号

福島県立会津養護学校高等部

TEL 0242-32-2242

文責 高等部 教務部



会津まつりも終わり、めっきり秋の気配が感じられます。2学期も1か月が過ぎ、まさに「〇〇の秋」にふさわしい季節になりました。季節の変わり目は体調を崩しやすいので気をつけて過ごしたいものです。

10月行事予定

〔9/27より 9/30まで修学旅行 2年生 関西方面〕

- 1日(土) 第15回福島県特別支援学校
スポーツ大会
福島市：あづま合運動公園
- 3日(月) 朝のつどい
- 7日(金) 総合的な学習の時間
(校外学習 1. 3年生)
- 20日(木) 会津工業高校との交流及び
共同学習(木工班)
- 22日(土) 合同文化祭(パワー祭)
※10/24(月)は振替休日になります。
- 26日(月) Ⅲ期実習打合せ①～28日
②10/31～11/4日
- 31日(月) 障害者就職面接会

第Ⅲ期産業現場等における実習

9月12日(月)から23日(金)の2週間にわたり、3年生を対象に産業現場等における実習を実施しました。今年の3年生は、26事業所の協力のもと、27名の生徒が実習に取り組みました。3年生にとっては、自分の進路を固める大切な実習となります。今回実習に取り組んだ3年生の多くは、前回の成果と反省を踏まえつつ事業所を選定し、よりステップアップできるようにさらに上の目標をもって取り組みました。今回の成果と課題は、前期評価を含め個別懇談等で学級担任や進路指導部より詳細にお話があると思います。ぜひ卒業までの日々をさらに充実した学校生活にして、豊かで充実した将来の生活が送れるように、保護者の方々の連携・協力をお願いします。

また、11月14日(月)から25日(金)までの第Ⅲ期実習は、全学年が対象になります。これから生徒の適性や課題、通勤等を考慮して実習先の検討や調整がありますので、生徒の将来の生活を展望し、よりよい実習になるようご理解とご協力をよろしくお願いします。今後、担任や進路指導部より連絡・相談等ありますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。



カワチ



三宝亭



西会津授産所



特養ホーム桐寿苑



自立支援くれよん



生活介護あすか

漢字検定実施しました！

今年度1回目の漢字検定は、7月8日に実施しました。2級から10級までの25名が受験し14名が合格しました。当日は、静かな緊張感漂う教室で答案用紙に向かう生徒の表情は真剣で清々しく感じられました。どのような結果であれ、尽くした努力や挑戦しようとする向上心は、夢を実現させるための大きな一歩となります。あとわずかの得点が足りずに不合格になった生徒もいますが、気落ちせず新たな目標に挑む勇気を持ってほしいです。その勇気とチャレンジ精神の分、きっと良いことがあるに違いありません。

次回は平成29年1月に実施予定です。

修学旅行隊 元気よく出発！！



早朝貸切バスで福島空港へ



A班早朝の出発式

2学年46名は、2班に分かれ9月27日(火)から9月30日(金)までの3泊4日の日程で関西方面へ修学旅行へ出発しました。第1陣A班は、27日早朝5時、あたりはまだ真っ暗闇の中、「おはようございます」の生徒の元気なあいさつで昇降口がにぎやかになりました。出発式の後貸切バスで福島空港へ。8時の便で飛び立ちました。第2陣B班は、通常登校し、出発式の後、9時20分貸切バスで福島空港へ。12時の便で同じく関西方面へ出発しました。午後には2班合流し金閣寺を見学をしました。

2日目は、京都市内の班別活動です。7班に分かれ、東寺・八坂神社・清水寺・伏見稻荷大社・銀閣寺・岡山芸友禅染体験・嵐山・太秦映画村・おたべ手作り体験・京都タワー・京都国立博物館見学等々。生徒達が計画立案した日程で活動します。3日目は、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)での班別活動です。生徒達は、「乗り物系」「見学系」「絶叫系」と計画したようです。きっとUSJには「はち切れんばかりの笑顔」が飛び交うことでしょう。夏休み前から事前学習を積み重ねてきた生徒達ですので、規則を守り安全で楽しい活動になることと思います。4日目は、A班は大阪城、通天閣見学後帰路。18時学校到着の予定です。B班は、ホテルから11時伊丹発の便で帰路。15時過ぎには学校到着の予定です。帰校時には、生徒達は一回りも二回りにも大きくなっていくことと期待します。(次号で詳しく紹介します。)

B班添乗員さん紹介



第15回福島県特別支援学校スポーツ大会壮行会



生徒会長からの応援のあいさつ

10月1日(土)にあづま総合運動公園で開催されるスポーツ大会に向け、9月26日(月)に生徒会主催で壮行会を行いました。本校からは、今年サッカー部を加え5競技(陸上競技部 バasketボール部男女 フライングディスク部 ボッチャ部 サッカー部)68名(昨年より7名増)が参加する予定です。選手全員がステージに上がって各種目の代表から目標や意気込みが述べられ、全員で大会でのベストパフォーマンスを誓いました。

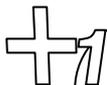


新設 サッカー部の団結

この大会に向け、春からの部活動や夏季休業中の練習に取り組んできた練習の成果を、自分らしく会津養護らしく十二分に発揮してきてほしいものです。保護者の皆様には、ぜひ福島市へ足を運んでいただき、生徒達を励まし応援していただければ幸いです。(スポーツ大会の様子は次号で詳しく紹介します。)



訪問学級のMさんはボッチャヘエントリ



会津まつりがありました。藩公行列など会津では恒例の一大イベントです。今年もNHK大河ドラマ新島八重役の綾瀬はるかさんが3年連続で来られたそうです。観に行かれたご家庭も多いのではないのでしょうか。さて白虎隊の話は有名ですが、戊辰戦争で自刃した「土中二番隊」の16名の中、蘇生した飯沼貞吉の孫「一元」さんも来会し、祖父飯沼翁の遺品から発見した自刃の真相について語られました。

白虎隊士は「お城が炎に包まれ燃えている」と見間違えたというのが一般的ですが、見間違えていなかったそうです。では、なぜ自刃したのか。その答は「義」にあるそうです。洞門をくぐり飯盛山に辿り着いた志士は、お城を確認しどうするか「大議論」を交わしたそうです。「どうにか入城する」側と「玉砕覚悟で一人でも敵を倒す」側に二分されたそうです。リーダーの篠田儀三郎は、この間違った戦いを新政府軍に分かせ後世にも伝えるためには、どのような死に方を選ぶか。それには「義」を貫くことが重要と解いたそうです。義とは何か、私には大変難しい内容です。時代が時代ではありますが、「不易流行」の言葉思い出します。私たちの生活にも何か通じることがあるような気がしてなりません。

秋の夜長、会津の歴史に思いをはせてみてはいかがでしょうか。10月7、8日がその日だそうです。